

精神障害者地域生活支援
とうきょう会議
運営委員会 議事録

期日：2012年8月24日（金）

時間：19:00～21:00

場所：すぎなみ151

司会：鈴木卓郎

記録：丹菊敏貴

参加者：運営委員18名中10名、監事2名中0名、会員5名 計15名

運営委員（出席者は氏名の前に○）							
○	小見山 政男		田中 直樹	○	鈴木 卓郎	○	佐藤 あゆみ
○	丹菊 敏貴		東 貴宏	○	今村 まゆら		勝又 利恵
○	金川 洋輔		小宮山 郁夫		近藤 淳		斎藤 隆彦
	佐野 澄子	○	瀬川 聖美		西根 博貴	○	蓮沼 和音
○	半田 佳子	○	樋口 勝				
監事							
	伊藤 善尚		寺田 悦子				
会員							
○	大橋 廣一	○	関口 隆	○	豊子 有純	○	中林 澄明
○	亀山 元						

1. 項目：9月22日（土）事例事業検討会について

担当：研修部会 蓮沼和音

【要旨】

9月22日（土）に事例事業例検討会を開催することになりました。会場は井之頭病院1号館9F大会議室です。

早稲田大学の岩崎香さんにお越しいただき、障害者虐待防止法について、講義とグループディスカッションを行う予定です。

現在、チラシを最終的な訂正を行っており、済み次第、会員のメーリングリストにも流す予定です。

(1) 「参加費徴収担当のお願いと参加費の会計への引き渡し方法」

さて、事事検当日ですが、受付にて非会員の方からは、参加費として1,000円をいただこうと思うのですが、会計の佐藤さん、もしくは佐野さん、その役割はおねがいできるのでしょうか。

もし、難しいようでしたら、研修部会で一時的に預かって、後日、お渡しするような形になります。どちらに致しましょうか。

(2) 「講師謝礼の基準」

あと、講師謝礼ですが、初任者研修の方では、支払い基準を作ったとのことで、連絡をいただいています。

研修部会としては、運営委員会の判断で、初任者研修の支払い基準と同様にするかどうかは決める形になるかと思っています。

支払い基準の詳しい話は、明日、鈴木さんからあるかとは思いますが、取り急ぎお伝えさせてい

いただきました。

ちなみに、支払い基準に則ると、岩崎さんの謝礼は、2万5000円となります。

【検討の概要】

【結論】

(1)の参加費徴収と引き渡しについて

研修部会で参加費を集め、後日会計に渡してもらう事になりました。

(2)の講師謝礼の基準

4.の「相談支援従事者初任者研修の講師謝礼について」の項で検討します。結果としては、相談支援従事者初任者研修の講師謝礼の基準の内容を再検討することになったため、今回の事事検の講師謝礼は収支の中で独自に設定することになりました。

2. 項目：「東京都自立支援協議会第1回本会議にむけて」

担当：鈴木卓郎

【要旨】

9月7日に今年度の東京都自立支援協議会の第1回本会議がようやく開催されます。

協議会事務局より、当日の議題等について連絡がきましたので、報告します。

皆様からも都協議会に対するご意見をいただければと思っていますので、よろしくお願いいたします。

今回の運営委員会で、同協議会の委員に就任した当事者でピアサポーターの中林澄明さんも出席しています。中林さんは、とうきょう会議の会員でもあります。

第3期第1回目の東京都自立支援協議会では次の内容について検討される事が予定されています。

①第3期の全体の方針

②地域相談支援体制の現状について

②については、意見の提出期限との兼ね合いから、センター部会で取りまとめを行い、提出した。

【検討の概要】

- ・部会やワーキング・グループの創設に関する要求などもあればお願いします。

- ・実施要領には、専門部会を作る手続きについて規定されていると思うので、その規定が作りにくい内容になっているのであれば、その変更を要求する事も大切。

→「必用がある場合は専門部会を作る事ができる」という簡単な規定になっています。

- ・そもそも東京都自立支援協議会が今年度1回しか開催されないという体質も問題提起したほうが良いのでは。

- ・相談支援部会、地域移行促進部会を要求してはどうだろう。

【結論】

東京都自立支援協議会が9月7日なので、それまでに事務局から資料が送られてくるので、都度報告し、意見をいただければと思います。

3. 項目：「東京都社会福祉協議会・障害福祉連絡会への参加について」

担当：佐藤あゆみ

【要旨】

本日は、授産連の浅川勤さんより、とうきょう会議からも東京都社会福祉協議会の障害福祉連絡会に参加することについて、経緯と要請等説明をしていただくことになりました。

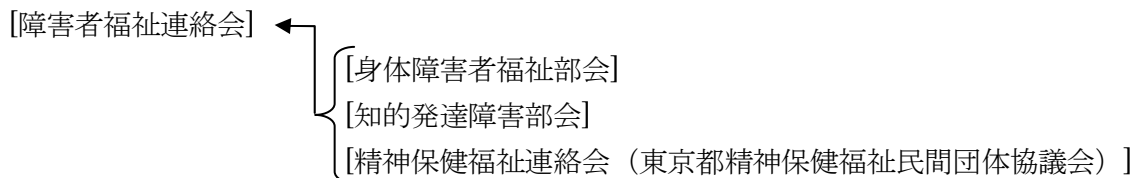
東京都とのサービス推進事業に関する交渉は障害福祉連絡会が行う事から、東京都精神保健福祉連絡会の伊藤善尚さんから授産連から人を出すことで話があり、これまで授産連から障害福祉連絡会に参加してきました。

サービス推進事業が、障害者自立支援法の訓練等給付事業にも適用になりました。授産連加盟事業所は 24 しかなく、サービス推進事業の対象事業所の多くが、とうきょう会議の会員事業所であることから、是非、とうきょう会議から障害福祉連絡会に人を出していただきたいというのが本日の要請の趣旨です。

最近行った東京都への要望内容等について資料をお配りしご説明しますので、ご検討をお願いいたします。

【検討の概要】

「参考」：障害者福祉連絡会と、東京都レベルの身体、知的、精神の組織概要



精神保健福祉の分野では、授産連の浅川さんの他に数名が障害福祉連絡会の担当者になっていますが、実際には浅川さんだけが参加しているのが現状です。

前回の障害福祉連絡会は、サービス推進事業に関する東京都との意見交換会が 2012 年 6 月 27 日（水）に行なわれ、そこに「とうきょう会議」から事務局の丹菊が参加しました。丹菊が参加することになった経緯は、サービス推進費に関する調査に「とうきょう会議」に協力依頼があり、その窓口として係った経緯の流れで参加しましたが、「とうきょう会議」としてより適切な人材を派遣することが望ましいと考えます。

サービス推進事業に関する東京都との意見交換会は、今後も継続的に行なわれることになっています。

サービス推進費のメニュー選択式加算は、特に精神の事業所ではメニューの内容が選択することが難しいものになっていることから、諦め感が強いという声もあります。

前回の東京都との意見交換会では、東京都側から、どのような加算のメニューがあれば精神の分野でも有効か提案をして欲しいという話がありました。選択しやすいメニューということだけでなく、メニューの内容が、事業所の利用者に対する取り組みを向上させる内容であることが重要でもあります。

他方、元々補助水準が低かった精神障害者共同作業所が訓練等給付事業を導入し、給付収入が従前の補助水準よりも上がった事業所が多いことから、サービス推進費の基礎部分だけで満足し、メニュー選択式加算を取りに行こうとする事業所が少ないのではという話も出ています。

しかし、三障害共通の制度としてある以上、不均衡が生じるのは制度上好ましいことではありません。

今後、「とうきょう会議」として、障害福祉連絡会に参加してゆくことになる場合、どのような加算のためのメニュー選択があることが望ましいのかについて、会員にアンケート調査を行い、意見の集約をするという作業も既に予定されています。

【結論】

サービス推進費の対象事業である訓練等給付事業を実施している会員事業所から 2 名ほど担当者を出すことになりました。

担当者の候補を次回の運営委員会までにめどをつけることになりました。

東京都精神保健福祉連絡会には、8 月 29 日にとうきょう会議から障害福祉連絡会に参加させる事について承認をもらうことにします。

4. 項目：「相談支援従事者初任者研修の講師謝礼について」

担当：鈴木卓郎

【要旨】

相談支援従事者研修事業の指定はほぼ取れそうな状況です。

研修を実施する中で、多くの講師に講義をお願いすることになり、講師謝礼の基準案を作りました。内容をご検討ください。

【検討の概要】

金額の幅があるが、どのように判断するのが不明なので、幅をなくしたほうがよい。

区分についても分かりやすい区分内容にしたほうがよい。

【結論】

金額の幅はなくす。

区分に内容を誰が見ても明確な判断ができるように修正する。

5. その他（各部会報告・連絡等）

◆相談支援従事者研修事業

◆小規模作業所法内化総合推進事業

◆東京都自立支援協議会

◆東部ブロック

【報告】

先日、メーリングリストで告知いたしました、7月14日開催の東部ブロック研修会「指定特定相談支援事業で利用者にどんなメリットがあるのか？通所事業所はなにがもとめられるか？」を開催しました。

115名の方からの申し込みをいただき、103名（東部64名、その他地域39名）の参加をいただきました。会場の都合上、この度は、締切後の参加申し込み、問い合わせは、お断りをさせていただきました。大変申し訳ありませんでした。

内容など詳細につきましては、ニュースレターにて報告を行う予定です。

【予定】

次回研修会は、10月ごろ、「記録」をテーマに行う予定です。

また、10月27日には好評いただいている企画、「ホットな就労支援者の集う会」を開催する予定です。

他、10月9日には、品川シーサイド駅付近オーバルガーデンという商業施設で、日立ソリューションズ社協力のもと、自主製品販売会を行います。

それぞれの企画について、詳細が決まり次第、ご連絡させていただきますので、多くの方の参加をお待ちしております。

◆スポーツ企画部会

来年10月に東京で開かれるスポーツ祭東京2013 第13回全国障害者スポーツ大会オープン競技「精神障害者フットサル」【主催：精神障害者地域生活支援とうきょう会議】の日程等が決まりました。

日時：平成25年10月6日(日) 10:00～16:00(時間は予定)

場所：明治学院大学白金キャンパス パレットゾーン アリーナ

◆広報部会

◆研修部会

事例事業例検討会を以下の通り開催することになりました。

詳細、申し込みは添付のチラシをご参照の上、お願い致します。

平成 24 年度第 1 回とうきょう会議 事例事業例検討会

テーマ：障害者虐待防止法と権利擁護

講師：岩崎 香氏（早稲田大学）

日時：9 月 22 日（土）14:00～16:30（13:30 開場）

会場：井之頭病院 1 号館 9 階 大会議室

参加費：会員は無料、非会員は 1000 円

＊事前の申し込みが必要です。

添付の申込書にご記入の上、F A Xにて申し込みください。

◆調査部会

◆センター部会

◆都精民協担当

◆その他

次回の運営委員会：2012 年 9 月 24 日（月）19：00～ 場所：すぎなみ 1 5 1

以上